

支出命令書

決裁日 28年9月6日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成28年9月6日	整理番号	2273-6
年 度	平成28年度	会 計	一般会計		予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費			確 認 事 項	確 認
項	1	議 会 費			タイムカード(出勤簿)	
目	1	議 会 費			源 泉 徴 収	
細目	4	議会調査研究事業			被服貸与台帳記載	
節	19	負担金、補助及び交付金			通勤経路及び金額	
細節	45	政務活動費				
金 額	¥50,000				検収者	印
控除額					支払方法	通常支払
債 権 者	登録No. 99999				支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手
	住 所				金融機関	
	名 称 おづ代表者 中谷 昭				支 店	
	職氏名				預金種別	
					口座番号	
					伺 残 額	¥744,836
摘 要	研究研修費				支払予定日	平成28年9月21日
	10/13~10/14 平成28年度堺泉北港地元港湾				支払明細 整理番号	007
	振興会における産業都市合同視察参加負担金				請求書番号	

上記の金額を領収しました。
平成28年9月21日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 おづ代表者 中谷 昭

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2016000227301063

泉大津市



合28.9.6

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9月 6日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おつ"

代表者名 中谷 昭 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	50,000円		
内 訳	10/13～10/14 平成28年度堺泉北港地元港湾振興会における産業港湾都市合同視察 参加負担金		
支 払 先	泉大津港湾振興会		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	744,836.19
使 用 者 名	貫野 幸治郎		

泉 港 振 第 1 5 号

平成28年8月22日

泉大津港湾振興会顧問

泉大津市議会臨海地域整備対策特別委員会委員長

貫野 幸治郎 様

10/13-10/14

泉大津港湾振興会

会長 伊藤 晴彦

平成28年度堺泉北港地元港湾振興会における
産業港湾都市合同視察の実施について（ご案内）

残暑の候、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は、本振興会の事業運営に格別のご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、今年も他港の港湾施設等を視察し、今後の港湾振興の一助とするとともに、会員相互の親睦を図るため、下記のとおり堺港湾振興会、高石港湾振興会及び泉大津港湾振興会において産業港湾都市合同視察を実施いたします。

つきましては、ご多忙とは存じますがご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

- ① 視 察 先 富山県 伏木富山港 ほか
- ② 実 施 日 平成28年10月13日(木)～10月14日(金)
- ③ 参加負担金 50,000円
- ④ 申 込 方 法 別紙申込書により、9月2日(金)までにFAXでお申し込みください。
(申込先) 泉大津港湾振興会事務局
FAX XXXXXXXXXX
- ⑤ 参加費振込先 銀行名 XXXXXXXXXX
口座番号 XXXXXXXXXX
口座名義 XXXXXXXXXX

9月26日(月)までにお振込ください。

※ 参加申込をいただいた方には、後日詳細をお知らせします。

領 収 書

平成28年9月26日

貫野 幸治郎

様

金50,000円也

ただし、平成28年度堺泉北港地元港湾振
興会産業港湾都市合同視察費用として上記
金額正に領収いたしました。

泉大津港湾振興会

事務局長

山並 典正



支出命令書

決裁日 28 年 9 月 12 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成28年9月12日	整理番号	2273-7	
年 度	平成28年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費	確 認 事 項			確 認	
項	1	議 会 費	タイムカード(出勤簿)				
目	1	議 会 費	源 泉 徴 収				
細目	4	議会調査研究事業	被服貸与台帳記載				
節	19	負担金、補助及び交付金	通勤経路及び金額				
細節	45	政務活動費					
金 額	¥1,515			検収者 印			
控除額				支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999			支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手		
	住 所			金融機関			
	名 称 おづ代表者 中谷 昭			支 店			
	職氏名			預金種別			
				口座番号			
				伺 残 額	¥743,321		
摘 要	広報広聴費			支払予定日	平成28年9月28日		
	議会傍聴よびかけ隊チラシ(9月分) 製作料			支払明細 整理番号	001		
	分担金			請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成28年9月28日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 おづ代表者 中谷 昭

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2016000227301072

泉大津市



28.9.12

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9月12日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おづ
代表者名 中谷 昭 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	1, 5 1 5 円		
内 訳	議会傍聴よびかけ隊平成28年9月購入分チラシ製作料分担金		
支 払 先	(株) キングプリンターズ		
予 算 科 目	広報広聴費	交 付 残 額	743,221 円
使 用 者 名	おづ		

議会傍聴よびかけ隊
平成28年9月購入分チラシ製作経費分担計算書

株式会社キングプリンターズ
大阪府大阪市西淀川区千船2-10-21

A4チラシ 3,000枚

8,586円(消費税込)①

①÷議員数 8,586 円 ÷ 17 人 = 505.0588 円②

【分担額】

日本共産党 ②×2人=	1,010 円
市民トライネット ②×2人=	1,010 円
公明党 ②×3人=	1,515 円
おづ ②×3人=	1,515 円
市民クラブ ②×3人+端数1円=	1,516 円
立志会 ②×2人=	1,010 円
井阪 正信 ②×1人=	505 円
草刈 与志子 ②×1人=	505 円
合計	8,586 円

領収書

領 収 証

No. A 14837

泉大津市議会

様

平成28年9月5日

金 額	百	千	円
9	8	5	86

よびかけ隊チラシ 3,000部

注文番号: N-0093-9223

上記の金額正に領収いたしました

現金	
小切手	
手形	
相殺	

KINGprinters

株式会社 キングプリンターズ

〒555-0013 大阪府大阪市西淀川区千船2-10-21

TEL:06-6195-2365 FAX:06-6195-2366

取扱者

皆さんの関心やお声は議会活性化の大きなチカラです。

泉大津市議会では、意見の違いを越えて、

議会と市民皆さんとの接点づくりを全議員で進めています。

議会は意外とおもしろい

議会では、さまざまな提案があります。

対立することもあるれば、意見が一致することもあります。

そうやって、まちの今と未来が創られています。

一度議会の覗いてみてください。そして、声を届けてください。

市議会は、どなたでも傍聴することができます。
傍聴を希望される方は、市役所6階傍聴席までお越しください。（定員60名）

また、議会開会中は、市役所1階ロビーのテレビで市議会の模様を放送しています。

インターネットによる議会中継の配信も実施中！！（生中継と録画放送）

ホームページのリニューアルも行いました。
ぜひご覧になってください。

泉大津市議会

検索

クリック

泉大津市議会 議会傍聴よびかけ隊



支出命令書

決裁日 28 年 9 月 15 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成28年9月15日		整理番号	2273-8	
年 度	平成28年度	会 計	一般会計				予算区分	現年度予算
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認	
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)		
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収		
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載		
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額		
細節	45	政務活動費						
金 額	¥20,000					検収者	印	
控除額						支払方法	通常支払	
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手	
	住 所					金融機関		
	名 称 おづ代表者 中谷 昭					支 店		
	職氏名					預金種別		
						口座番号		
						伺 残 額	¥723,321	
摘	研究研修費					支払予定日	平成28年9月30日	
要	10/6~10/7 第78回全国都市問題会議参加費					支払明細 整理番号	001	
	担金					請求書番号		

上記の金額を領収しました。
平成28年9月30日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 おづ代表者 中谷 昭

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2016000227301081

泉 大 津 市



28.9.15

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9 月 15 日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名

代表者名

おつ
中谷 昭 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり
政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	20,000円		
内 訳	10/6～10/7 岡山市 第78回全国都市問題会議参加負担金		
支 払 先	(株) JTB中国四国 岡山支店		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	725,521 円
使 用 者 名	中谷 昭、貫野 幸治郎		

開 催 要 領

1. 主催者

【主催】 全国市長会、(公財)後藤・安田記念東京都市研究所、(公財)日本都市センター、岡山市
【協賛】 (公財)全国市長会館

2. 開催日時

【第1日】 平成28年10月6日(木) 9:30開会(受付開始 8:30)
【第2日】 平成28年10月7日(金) 9:30開会(開場 8:30)

3. 開催場所(交通アクセス24～27ページ)

【メイン会場】 岡山国際ホテル 瑞光の間
【サブ会場】 岡山国際ホテル 丹頂の間

〒703-8274 岡山市中区門田本町4-1-16 TEL:086-273-7311 FAX:086-271-0292

4. 議題(議題解説9～16ページ)

「人が集いめぐるまちづくり ― 国内外にひらかれた都市の活力創出戦略 ―」

5. 会議の内容(日程4ページ、講師略歴7・8ページ)

【第1日】 平成28年10月6日(木) 基調講演、主報告、一般報告
【第2日】 平成28年10月7日(金) パネルディスカッション、行政視察

6. 会議参加費

1名につき10,000円(両日の昼食は主催者にてご用意いたします。)

※会議参加費は、事務局に代わり株JTB中国四国岡山支店が代行収受いたします。

※会議に参加される方は参加申込書の会議参加欄に○印をご記入ください。

※前日までにご連絡がないまま、当日不参加になった場合は、会議参加費のご返金はできませんので、予めご了承ください。

7. 会議の参加・宿泊(希望者のみ)等のお申込み

本冊子最終ページの「第78回全国都市問題会議 参加申込書」に必要事項をご記入の上、郵送又はFAXにてお申込みください。

※詳細は17ページの「参加申込方法」をご参照ください。

【申込開始日】 平成28年 8月 1日(月) 9:30 から
【申込締切日】 平成28年 8月19日(金) 17:30 必着

第78回全国都市問題会議

請 求 書

申込No. R000012

泉大津市議会 貫野幸治郎 様

JTB中国四国 岡山支店

岡山市北区表町1-7-36
〒700-0822

支店長 上田 英夫

R000013	(発行日) 2016/9/9					
財認第599号	(総費用 / 内 訳)					
総費用	会議参加費	¥10,000	通信費	¥0	宿泊費	¥0
¥10,000	観光費	¥0	JR代	¥0	食卓費	¥0
入金額	航空セット代	¥0	参加取消費	¥0	宿泊取消料	¥0
¥0	観光取消料	¥0	JR取消料	¥0	食卓取消料	¥0
請求金額					セット取消料	¥0
¥10,000	下記の口座に 9月30日までに お振込み下さいますよう、お願い申し上げます。					

【振込銀行】

【口座番号】

【口座種別】

【口座名義】

第78回全国都市問題会議

請 求 書

申込No. R000013

泉大津市議会 中谷昭 様

JTB中国四国 岡山支店

岡山市北区表町1-7-36
〒700-0822

支店長 上田 英夫

R000014	(発行日) 2016/9/9					
財認第599号	(総費用 / 内 訳)					
総費用	会議参加費	¥10,000	通信費	¥0	宿泊費	¥0
¥10,000	観光費	¥0	JR代	¥0	食卓費	¥0
入金額	航空セット代	¥0	参加取消費	¥0	宿泊取消料	¥0
¥0	観光取消料	¥0	JR取消料	¥0	食卓取消料	¥0
請求金額					セット取消料	¥0
¥10,000	下記の口座に 9月30日までに お振込み下さいますよう、お願い申し上げます。					

【振込銀行】

【口座番号】

【口座種別】

【口座名義】

会議参加費領収書

中谷 昭 様

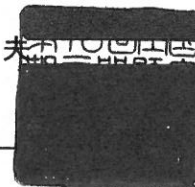
金 10,000 円

但、「第78回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成28年10月6日

第78回全国都市問題会議実行委員会

会 長 大 森 雅 夫



会議参加費領収書

貫野 幸治郎 様

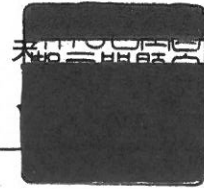
金 10,000 円

但、「第78回全国都市問題会議」に係る会議参加費として
上記正に領収いたしました。

平成28年10月6日

第78回全国都市問題会議実行委員会

会 長 大 森 雅 夫



支出命令書

決裁日 28年 9 月 15 日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成28年9月15日		整理番号	2273-9	
年 度	平成28年度		会 計	一般会計			予算区分	現年度予算	
款	1	議 会 費				確 認 事 項		確 認	
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥108,800					検収者		印	
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い, 1.現金 2.小切手		
	住 所					金融機関			
	名 称 おづ代表者 中谷 昭					支 店			
	職氏名					預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額	¥614,521		
						支払予定日	平成28年10月4日		
摘 要	旅費					支払明細 整理番号	001		
	10/5~10/7 第78回全国都市問題会議参加旅 費					請求書番号			
上記の金額を領収しました。 平成28年 10月 4 日 泉大津市会計管理者 様 住所 名称 氏名 おづ代表者 中谷 昭							収入印紙  支出負担行為確認 支払済		



2016000227301090

泉大津市

20.9.15

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9月 15日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おつ

代表者名

中谷 昭 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり
政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	108,800円 (54,400円×2人)		
内 訳	10/5~10/7 岡山市 第78回全国都市問題会議参加旅費		
支 払 先	中谷 昭、貫野 幸治郎		
予 算 科 目	旅費	交 付 残 額	614,521円
使 用 者 名	中谷 昭、貫野 幸治郎		

平成28年度

出張申請書

(出張)

会派名	おづ		氏名	中谷 昭				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月5日			帰庁 28年10月7日			
出張先(順路) 岡山国際ホテル(岡山県岡山市中区門田本町4-1-16)								
目的及び用件 第78回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (山陽新幹線) 岡山	180.9	3,020	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,230
" 岡山国際ホテル		岡山駅から研修会場、研修会場から岡山駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。			2泊 30,000	3日 10,500		40,500
" 岡山								
" 復路		3,740	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,950
							計	54,400

主管課用

平成28年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	おづ		氏名	中谷 昭				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月5日			帰庁 28年10月7日			
出張先(順路) 岡山国際ホテル(岡山県岡山市中区門田本町4-1-16)								
目的及び用件 第78回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (山陽新幹線) 岡山	180.9	3,020	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,230
" 岡山国際ホテル		岡山駅から研修会場、研修会場から岡山駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。			2泊 30,000	3日 10,500		40,500
" 岡山								
" 復路		3,740	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,950
							計	54,400
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 5 4 4 0 0		
平成 年 月 日					職名	おづ		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	中谷 昭		
								

平成28年度

出張申請書

(出張)

会派名	おづ		氏名	貫野 幸治郎				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月5日			帰庁 28年10月7日			
出張先(順路) 岡山国際ホテル(岡山県岡山市中区門田本町4-1-16)								
目的及び用件 第78回全国都市問題会議に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (山陽新幹線) 岡山	180.9	3,020	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,230
" 岡山国際ホテル		岡山駅から研修会場、研修会場から岡山駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。			2泊 30,000	3日 10,500		40,500
" 岡山								
" 復路		3,740	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,950
							計	54,400

主管課用

平成28年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	おづ		氏名	貫野 幸治郎					
出発・帰庁年月日		出発 28年10月5日			帰庁 28年10月7日				
出張先(順路)		岡山国際ホテル(岡山県岡山市中区門田本町4-1-16)							
目的及び用件		第78回全国都市問題会議に参加							
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計	
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円	
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280	
" (山陽新幹線) 岡山	180.9	3,020	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,230	
" 岡山国際ホテル		岡山駅から研修会場、研修会場から岡山駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。			2泊 30,000	3日 10,500		40,500	
" 岡山									
" 復路		3,740	特急料金 (のぞみ) 3,210					6,950	
							計	54,400	
右の金額領収いたしました。					金額	¥ 5 4 4 0 0			
平成 年 月 日					職名	おづ			
泉大津市会計管理者 殿					氏名	貫野 幸治郎			



会派代表



報 告 書

平成29年 1 月20 日

泉大津市議会議長 様

(会派名) おづ

出張者氏名

中谷 昭



貴野 幸治郎



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 平成28年10月6日(木)～10月7日(金)
2. 出張先 岡山市岡山国際ホテル
3. 目 的 初回全国都市問題会議参加
4. 報告事項

平成28年10月6日（木）・7日（金）の両日、岡山市岡山国際ホテルにおいて、第78回全国都市問題会議が開催された。私と貫野議員を含めて6名の議員が参加した。

6日午前9時30分より開会式があり、開会市である岡山の大森雅夫市長より挨拶があり、来賓の伊原木隆太岡山県知事より祝辞があった。引き続き、ドイツ文学者でエッセイストの池内 紀氏より、まちの見方、見つけ方と題した基調講演があり、続いて大森雅夫市長より、人口減少社会における都市の活力創出と題した主報告があった。昼食を済ませたのち法政大学デザイン工学部教授の陣内秀信氏より、「人を惹き付ける都市空間とその文化力」、奈良県橿原市長の森下 豊氏より、「交流とにぎわいのまちづくり」、筑波大学大学院システム情報工学研究科教授の山海嘉之氏より「革新的サイバニクシステムによる社会変革・未来開拓への取組み」と題した三人の一般報告があり、午後5時過ぎに6日の初日は終了した。2日目の7日は、午前9時30分より「人が集いめぐるまちづくり」を副題とした「国内外にひらかれた都市の活力創出戦略」をテーマにしたパネルディスカッションが、東京大学大学院工学系研究科教授の西村幸夫氏をコーディネートとしてパネリストとして中央大学法学

部教授の工藤裕子氏、一般社団法人エリア・イノベーション・アライアンス代表理事の木下 斉氏、株式会社ファジアーノ岡山スポーツクラブ代表取締役の木村正明氏、茨城県ひたちなか市長の本間源基氏、三重県鈴鹿市長の末松則子氏の5人で行われた。パネルディスカッション終了後に、それぞれのコースに分かれて行政視察が行われた。貫野議員、丸谷議員と私の3人は、バイオマスで活力創出真庭市視察コースに参加したのち、岡山駅より午後5時45分過ぎの新幹線で帰途につき視察を終了した。

今回の講演の中で、奈良県と橿原市の「奈良モデル」という取り組みが印象に残った。この奈良モデルとは、地域の実情に応じた県と市町村の役割分担のあり方について、新たな協力体制や役割分担の方向性を示したもので、県と市町村とがそれぞれ「まちづくりに関する連携協定」を締結し、相互に連携して事業を進める取り組みであり、この協定により広域的な観点から市民生活の核となる駅・病院・公園などの拠点を中心としたまちづくりを進め、県全体として総合力が発揮できる都市の形成を目指した施策であるとの事であり、つまり、市町村と県がパートナーとして協働してまちづくりを推し進めているとの事であり、この施策の中で橿原市の森下

市長は、近鉄八木駅南側にある約1100坪の市有地を活用して、市民生活に直結する窓口業務を1か所に集約して総合窓口機能を有した分庁舎と、約140室の客室を含むホテルを合築した複合施設を平成30年2月に建設するとの事であります。橿原市の森下市長から、市が市庁舎とホテルを合築で建設する事などは全国でも類が無く、そのために国の補助金の取り付けにあたっての困難な課題が多くあったが、橿原市が前例を作ったので同じ様な施策を持っている市町村があればアドバイスさせて頂くとのことであった。また、奈良モデルにおいて、37市町村での広域消防や水道事業の連携、県立3病院の整備など奈良県と市町村が協働で事業展開しているとの事でした。大阪府においては、政令都市が2市ある事から難しい問題があると思うが、大阪府と市町村がパートナーとして広域で事業の展開が出来れば、様々な問題が解消できるのではないかと思います。今後、どの様な施策や事業が府と協働して行けるのか、そして近隣市町村と広域連携ができるのか研修していきたいと感じた。以前に行われていた泉北の広域会議・研修を復活させてはと考えた。また、三重県鈴鹿市のまちづくりの取り組みを末松市長より報告があった。鈴鹿市は平成16年12月に全国で唯一の「モータースポ

ーツ都市宣言」を行い、モータースポーツを核としたまちづくりを進めているとの事であります。鈴鹿市においては世界最高峰の自動車レースであるF 1 日本グランプリや鈴鹿 8 時間耐久ロードレースが開催されるが、これらのイベントの終了時などに市内の幹線道路に渋滞が発生することなどで、イベントを開催する人と、迷惑だと感じる人との間でトラブルになっていた。そうした時にF 1 が一時静岡に移転した事からF 1 再誘致の運動が起こり、その運動の中で、モータースポーツファンと市民の間で一体感が生まれた。そこで、三重県、近隣の4市1町が連携し、官民37団体で「鈴鹿F 1 日本グランプリ地域活性化協議会」が組織され、市民参加型のイベントとして再び盛り上がりを見せているとの事であります。つまり、市民が結束する事により、ピンチをチャンスに変える事が出来たのではないかと思った。また、鈴鹿市では、平成24年12月に策定した「鈴鹿市まちづくり基本条例」に基づき、平成27年4月に協働についての考え方や協働のルールなどを明らかにした「鈴鹿市協働推進指針」を策定した。そして、これまでに培った協働の取組みを更に推し進めるために、平成30年度までに市内全域に「地域づくり協議会」を設置することを目標にすると共に、庁内に市長が本部

長となる地域づくり推進本部を設置し、全庁的な体制で地域住民と協力しながら、地域計画の策定などを進めるほか、市民自らが効果的に地域づくりを推進するための総合交付金制度の創設に向けた取り組みを進めていくとの事であります。本市においても、早急に「泉大津市まちづくり基本条例」を策定し、鈴鹿市の地域づくり協議会の様な市民と協働について議論し推進が図れる実効性のある具体的な体制の構築を図るべきであると思った。

今回の全国都市問題会議は「人が集いめぐるまちづくり—国内外にひらかれた都市の活力創出戦略—」とのテーマで開催された。そもそも都市は、縄文時代末期から弥生時代にかけて稲作りが始まり、家族が生活できるだけの米を収穫するために人々が集まり協力する事で村という概念が出来たのではないかと考えられますが、村から都市への発展は、より快適な生活環境をどの様に整備して行くのかを住民自らが考え策定して行く事であると思っております。今回の講演の中でそのことを強く感じた。

支出命令書

決裁日 28年9月27日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局		起票日	平成28年9月27日		整理番号	2273-10		
年 度	平成28年度	会 計	一般会計				予算区分	現年度予算	
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥7,000					検収者	印		
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い、1.現金 2.小切手		
	住 所					金融機関			
	名 称 おづ代表者 中谷 昭					支 店			
	職氏名					預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額	¥607,521		
摘 要	旅費					支払予定日	平成28年10月12日		
	10/13~10/14 平成28年度堺泉北港地元港湾					支払明細 整理番号	001		
	振興会における産業都市合同視察 参加旅費					請求書番号			
上記の金額を領収しました。 平成28年10月12日 年 月 日 泉大津市会計管理者 様 住所 名称 氏名 おづ代表者 中谷 昭							収入印紙 		支出負担行為確認  支 払 済



2016000227301107

泉大津市



28.9.28

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9 月 27 日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おつ
代表者名 中谷 昭 

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	7, 0 0 0 円		
内 訳	10/13～10/14 平成28年度堺泉北港地元港湾振興会における産業都市合同視察 参加旅費		
支 払 先	貫野 幸治郎		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	607.5219
使 用 者 名	貫野 幸治郎		

平成28年度

出張申請書

(出張)

会派名	おづ		氏名	貫野 幸治郎				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月13日			帰庁 28年10月14日			
出張先(順路)		富山県広域消防防災センター(富山県富山市惣在寺1090-1) 富山県伏木富山港(富山県高岡市伏木万葉ふ頭)						
目的及び用件		平成28年度堺泉北港地元港湾振興会における産業港湾都市合同視察に参加						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km					円	円	円
		円	円	円	円	2日		
富山県広域消防防災センター						7,000		7,000
"								
富山県伏木富山港								
"								
泉大津								
							計	7,000
		交通費及び宿泊料については、参加負担金として泉大津港湾振興会へ別途支払う。						

主管課用

平成28年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	おづ	氏名	貫野 幸治郎					
出発・帰庁年月日		出発 28年10月13日			帰庁 28年10月14日			
出張先(順路)		富山県広域消防防災センター(富山県富山市惣在寺1090-1) 富山県伏木富山港(富山県高岡市伏木万葉ふ頭)						
目的及び用件		平成28年度堺泉北港地元港湾振興会における産業港湾都市合同視察に参加						
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津	km					円	円	円
		円	円	円	円	2日		
富山県広域消防防災センター						7,000		7,000
"								
富山県伏木富山港								
"								
泉大津								
							計	7,000
		交通費及び宿泊料については、参加負担金として泉大津港湾振興会へ別途支払う。						
右の金額領収いたしました。					金額		¥	7000
平成 年 月 日					職名	おづ		
泉大津市会計管理者 殿					氏名	貫野 幸治郎		
								

□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	平成28年10月25日			
差 出 名		おづ 貫野 幸治郎						
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	平成28年10月25日			
件 名		報告書						
議長		副議長		事務局長		次長		合 議
								
主 管	次長補佐	議事調査係長		庶務係長		主査		
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：平成28年10月13日（木）～10月14日（金） 出張先：富山県（富山市、射水市、高岡市） 目 的：堺泉北港地元港湾振興会産業港湾都市合同視察に参加								

会派代表



報 告 書

平成 28 年 10 月 28 日

泉大津市議会議長 様

No. 1

(会派名)

出張者氏名

おつ

賈野 章治郎



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 平成 28 年 10 月 28 日 (木) ~ 10 月 29 日 (金)

2. 出張先 富山県 (富山市、射水市、高岡市)

3. 目的 堺泉北港、北九湾湾振興会 主催
産業港湾都市合同視察 参加

4. 報告事項

① 合同視察に参加

○ 富山県広域消防防災センター 四季防災館

○ 富山県 伏木富山港 (国際規模港湾)

○ 国営 瑞穂港 (高岡市)

単独視察。詳細は別紙参照

② 大津市 10/28(木) AM7:45 大津駅大改札前。到着 10/29(金) PM8:00 大津駅大改札前
より日越、行機中は、8:00 大津駅大改札前。正直なところ、大津駅大改札前。正直なところ、大津駅大改札前。

○富山県広域消防 防災センター

消防学校もセブ内に併設され、災害時には防災救護となる。この施設にも感心した。

施設の概要は、耐震性貯水槽(地下埋設、飲料水、100万貯水) = 地上は駐車場、四季防災館

1,000㎡、管理施設 2,080㎡、宿泊施設(定員60人) 1,635㎡、屋内訓練施設 2,000㎡

(横置、雨天時に配管で美火訓練室、向の屋内放水訓練可能、市消防との接遇、降下訓練、防火右

乾操室と美庫)、備蓄倉庫 600㎡ (屋内訓練場へ併設、災害時の荷役スペースと確保)

広域訓練棟施設 (美火訓練施設 940㎡、^棟主訓練棟 高さ45m/幅14.80m、水難救助訓練

施設(水深10m/幅7.16m) 455㎡、補助訓練棟 高さ20m/幅11.65m)、心肺救命訓練施設

160㎡程度、放水訓練場 10,000㎡ (緊急時には消防車と共同利用可能)、屋外訓練場 10,000㎡

以上の通りである。広域消防センター内にある体験型学習施設、四季防災館を詳しく見てみる。

広域消防 防災センター内の概略/概要と聞きたい施設をセブに、その次

○セブ内 四季防災館

災害と四季という自然のサイクルの中に、心と体、両方に向けて先人達の知恵と学ぶ事のできる施設

である。体験もできる体験型学習施設でもある。春は使風災害、雪崩体験、夏は

風雨災害、流水体験、秋は初期消火、火災体験、冬は富山大雪(酷寒、大雪) 雪崩体験

と行っている。秋は初期消火、火災体験、~~風雨~~^{災害}風雨体験、地震体験、冬は大雪体験。

体験とあわせて感心した事は、災害のグラフである。グラフはグラフで自分の肌感覚を伝える。決って油断

する事は、対応する能力と身につけておくものである。又幅7.7mの大型スリッパで津波、土砂災害

の発生を知らせる事、学ぶ事、そして津波、土砂災害を体験する事もできる。

○広域施設であるが、この様な消防、防災センターを持つ事は、我々も検討していく必要がある事と痛感する。泉州、もしくは南大阪エリアで...

○ 富山県 伏木富山港

伏木富山港は 伏木地区、新湊地区、富山地区の3地区で構成された港湾である。

国際拠点港湾に指定されている。

〈伏木地区(伏木港)〉伏木は、越中国の国府であった(室町時代)の、小矢部川の河口港として利用され、明治22年に商港場として指定された。外部商船は、平成18年に伏木外港多目的国際ターミナルを整備された。

〈新湊地区(富山新港)〉富山高田地区新産業都市の中央部に計画された港湾である。昭和43年に放棄津浜を利用して建設された埋込港湾である。インターフェースとして、工業貨物を取扱っている。

〈富山地区(富山港)〉神通川の河口港として江戸時代から繁栄。大正時代の港湾の分離工事、昭和時代の通河建設を経て、昭和45年以降は機械、化学、医薬品等の産業を支えた。現在はロシア向け完成自動車の輸出が盛んである。

以上が当港の概況である。現在は日本海側の「総合的拠点港」に指定されている。東海側は、日本海側の「総合的拠点港」は、博多、北九州、下関、伏木富山、新潟の5港である。機能として「国際海上ルート」「国際フェリー」「国際 RORO船」「外航フェリー(貨物観光フェリー)」の3業がある。その中で、新湊地区(富山新港)と関係がある。

○ 当初最初に海王丸は

賑やかな賑いの整備として新湊地区では海王丸は新湊ターミナルを整備する。24年7月27日

新湊大橋が建造される。海王丸は大型練習中船。海王丸は現在当時の姿と全く

同じ海に浮かぶ大きな中船として保存されている。結果海王丸は乗客数1,000人を

突破し、県内有数の観光スポットとなっている。これはまさに成功例だと思ふ。この四半期

に、ターミナルの拡張整備や新水と橋の設置等を行っている。素晴らしい海王丸が活躍する時期を成している。

○ 次に新湊橋へ

射水市(新湊地区)の富山新湊に架かる日本海側最大級の斜張橋で、墨部タムと除く富山県内の建築物の中で最も高い建物である。上層は車道、下層は自転車歩行者道にわたる。上下移動にはエレベーターあり。重要道路富山新湊東西線からなる。新湊南谷に伴い分断された東西地域を直につなぐ事で、地域住民の利便性の向上、東西埋立地の一体的開発に資する。国交省北陸地方整備局が管理/橋上を渡る日本海、そして又雄大な立山連峰とのコントラストが素晴らしい。

○ 最後に国際物流ターミナルへ

富山県が整備(国も)予定は長岡(指定管理、最近の協同組合)とされている。地域の基幹産業の物流/輸入輸出、果物等(ハロウィン等)インターネットの拡張、ガソリンの増設、国の事業にて岸壁の延伸75m、長岡にて、トランスポートの増設と現在実施中。この延長は、インターネットは4ha、15,000戸の取扱い可能、75mの岸壁延伸で1万戸の住居の同時増設可能。建設途中の息吹が現場にあり、ここを注ぎたい。

○ 国宝 瑞龍寺。

加賀二の藩主、前田利長公の菩提寺として、藩主利常公により建立される。曹洞宗の寺院である。利長公は高岡に薨成し、この地に土葬されるが、加賀、105石と譲られた。利常は、深きその恩と感念、財の知匠より善匠を求め、瑞龍寺を建立した。国宝の山門、法堂、東大寺、財の大庫裏、大茶堂、総門、禅堂、本願寺、その景観に、まぎれ、最も美しい。そして、その建造物の技法は、日本建築の奥深さを痛感する。茶室の寺院である、と同時に、この中の物を造る、加賀、105石、前田家の権勢に想いはせらる。これは、一人の想ひのつらさか？

以上。

支出命令書

決裁日 28年9月27日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成28年9月27日		整理番号	2273-11	
年 度	平成28年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算		
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥81,600					検収者	印		
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手		
	住 所					金融機関			
	名 称 おづ代表者 中谷 昭					支 店			
	職氏名					預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額	¥525,921		
摘 要	研究研修費					支払予定日	平成28年10月11日		
	10/19~10/20 第11回全国市議会議長会研究					支払明細 整理番号	001		
	フォーラム参加負担金及び視察参加負担金					請求書番号			

上記の金額を領収しました。
平成28年10月11日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 おづ代表者 中谷 昭

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済

164108119 1147 0013-001 270 799-2
919 197 81,600 #



2016000227301116

泉 大 津 市



28.9.28

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9 月 27 日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おつ

代表者名 中谷 昭  印

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	81,600円		
内 訳	10/19～10/20 静岡市 第11回全国市議会議長会研究フォーラム参加負担金及び視察参加負担金		
支 払 先	(株) JTBサポート中部		
予 算 科 目	研究研修費	交 付 残 額	5,921.19
使 用 者 名	中谷 昭、貫野 幸治郎		

開催概要

■日 時

第1日目:平成28年10月19日(水) 13時00分開会(開場・受付 12:00)

第2日目:平成28年10月20日(木) 9時00分開会(開場 8:30)

■場 所 グランシップ大ホール・海(静岡県コンベンションアーツセンター)

静岡県静岡市駿河区池田79-4

[意見交換会場:ホテルセンチュリー静岡 静岡市駿河区南町18-1]

※会場等へのアクセスについては、P.5「会場へのアクセス」をご参照ください。

■主 催 全国市議会議長会

■後 援 総務省(予定)

■実 施 第11回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会

■プログラム内容

第1日目(10/19)

第1部 基調講演「二代表制と議会の監視機能」大森 彌 東京大学名誉教授

第2部 パネルディスカッション「監視権の活用による議会改革」

コーディネーター 江藤 俊昭 山梨学院大学大学院研究科長・教授

パネリスト 斎藤 誠 東京大学大学院法学政治学研究科教授

土山 希美枝 龍谷大学政策学部政策学科教授

谷 隆徳 日本経済新聞編集委員兼論説委員

栗田 裕之 静岡市議会議長

第3部 意見交換会

第2日目(10/20)

第4部 課題討議「監視権を如何に行使すべきか」

コーディネーター 佐々木 信夫 中央大学経済学部教授

事例報告者 3市(予定)

第5部 視察

■定 員 2,500人 ※詳細は、P.8～9「参加申込みのご案内」をご参照ください。

■参加費 1人 7,000円 /

G

静岡市・伊豆の国市・沼津市／伊豆半島観光振興、
スポーツ振興事業事例視察

【1泊2日】

コース
ポイント

Jリーグ「清水エスパルス」のホームスタジアム、サッカーをはじめトップ選手の幅広い利用と市民の健康増進及びスポーツ振興を目的とする静岡市清水ナショナルトレーニングセンター。2020年東京五輪の競輪競技会場に内定した会場などスポーツ振興への取組と世界文化遺産に登録された富士山反射炉など伊豆半島における観光振興をご視察いただきます。

- 募集人員:40名 ■最少催行人員:30名 ■旅行代金(お一人様あたり):39,800円 ■添乗員同行します
■ご旅行代金に含まれるもの:貸切バス代(ガイド付き)、宿泊代(1泊2食和室2名1室利用)、食事代(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、入場料、添乗員費用

	行 程	食 事
10/20 (木)	静岡県コンベンションアーツセンター====清水 昼食====IAIスタジアム日本平==== (グランシップ) 11:30 12:10 13:10 13:30(静岡市清水日本平運動公園) 14:15 静岡市清水ナショナルトレーニングセンター====伊豆(泊) 14:45 (J-STEP) 15:30 16:45頃 ご宿泊 桂川	朝:× 昼:○ 夕:○
10/21 (金)	桂川====2020年東京五輪会場(自転車競技) 視察====世界遺産 富士山反射炉 昼食・視察==== 09:30 10:00 伊豆ペドロローム 11:00 11:30 13:00 津波侵入を防ぐ日本最大規模の水門、大型展望水門びゅうお 視察==== 三島駅 13:45 14:30 15:00頃	朝:○ 昼:○ 夕:×

【IAIスタジアム日本平(静岡市清水日本平運動公園)】サッカー球技場と庭球場を有する都市公園です。サッカー球技場はJリーグ「清水エスパルス」のホームグラウンドになっています。

【静岡市清水ナショナルトレーニングセンター(J-STEP)】サッカーをはじめトップ選手の幅広い利用と市民の健康増進及びスポーツ振興を目的とする天然芝グラウンド、体育館、プール、宿泊施設等を擁する(公財)日本サッカー協会公認の複合スポーツ施設です。サッカー日本代表チームの他、国内外の各種競技団体が利用しています。

【伊豆ペドロローム】自転車のトラック競技に関する世界標準仕様の競技施設です。

【富士山反射炉】幕末期の代官江川英龍が手がけ、後を継いだその子英敏が完成させました日本で唯一現存する実用反射炉です。

【大型展望水門「びゅうお」】静岡県が津波対策として建設した日本最大級の水門です。地上30mの高さを活かした展望施設を有し、駿河湾、千本松原、そして雄大な富士山を360度のパノラマで見ることができます。

H

掛川市・袋井市・磐田市・浜松市・湖西市／
スマートアグリカルチャー事業と津波対策事業事例視察

【1泊2日】

コース
ポイント

静岡県西部地域の主産業である農業の成長産業化、楽器製造業から「音楽のまち」への進化を中心
に防災対策や景観形成などもあわせ、ご視察いただきます。

- 募集人員:40名 ■最少催行人員:30名 ■旅行代金(お一人様あたり):33,800円 / ■添乗員同行します
■ご旅行代金に含まれるもの:貸切バス代(ガイド付き)、宿泊代(1泊2食洋室2名1室利用)、食事代(朝食1回、昼食2回、夕食1回)、入場料、添乗員費用

	行 程	食 事
10/20 (木)	静岡県コンベンションアーツセンター====静岡IC====掛川IC====ヤマハリゾートつま恋 昼食 (グランシップ) 11:30 12:30 13:30 ====静岡エコパスタジアム 視察====スマートアグリカルチャー磐田 視察====浜松(泊) 13:45 14:35 15:05 15:55 16:25 ご宿泊 ホテルクラウンパレス浜松	朝:× 昼:○ 夕:○
10/21 (金)	ホテルクラウンパレス浜松====湖西市小松楼まちづくり交流館 視察====浜松市沿岸域防潮堤 視察 09:00 09:40 10:40 11:20 12:00 ====オークラクトシティホテル====浜松市楽器博物館====浜松駅 12:30 13:30 13:40 14:20 14:30頃	朝:○ 昼:○ 夕:×

【ヤマハリゾートつま恋】スポーツを主として音楽活動などの積極的な合宿誘致活動を行う宿泊設備、運動設備、音楽設備、温泉など豊富な設備を持つ複合施設です。

【静岡エコパスタジアム】小笠山の豊かな自然につつまれた、緑あふれる「エコパスタジアム」は、5万人収容の充実した設備を誇る静岡県下最大の多目的競技場です。2002FIFAワールドカップ、2003NEW!!わかふじ国体、2006ねりんピック静岡開会式などを開催しております。

【スマートアグリカルチャー磐田】ICTにより環境制御された大型ハウスで市場ニーズに適合した農作物を種苗の研究開発から生産・加工・販売まで一貫して行う農業事業です。

【小松楼まちづくり交流館】「歴史の薫る関所のまち新居」にふさわしい町並みの創造と活力ある町の形成、豊かで活力のある生活を実現することを目的として進められる湖西市新居地区の景観計画の事例をご視察いただきます。

【浜松市沿岸域防潮堤】東日本大震災による被害を教訓に、甚大な津波被害が想定される南海トラフ巨大地震に備え静岡県・浜松市が役割分担して整備している津波対策の防潮堤です。浜名湖から天竜川河口までの約17.5kmにかけて防潮堤整備事業を進めています。

【浜松市楽器博物館】浜松市楽器博物館は日本で唯一の公立楽器博物館です。「世界の楽器と音楽を平等に扱う」という世界に誇るコンセプトと、それに基づく展示や多様な活動は国内外から高く評価されています。

2016/9/30

中谷 昭 様

受付番号 1238-10

請求書NO. 16006-00997

株式会社J TBサポート中部
営業開発部 中部MICEセンター
営業開発部長 中谷 武史〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-18
キリックス丸の内ビル7階

【TEL】052-218-2007【FAX】050-3737-8343

担当: [REDACTED]

ご請求書

この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額	¥7,000※
-------	---------

【内訳】	項目	単 価	人 数	金 額	摘 要
	フォーラム参加費	¥7,000	1	¥7,000	
請 求 金 額 合 計				¥7,000	

【備考】 [REDACTED]

振込口座のご案内

【店名】	[REDACTED]
【種別】	[REDACTED]
【口座番号】	[REDACTED]
【口座名義】	[REDACTED]
★お振込みの際は、お名前の前に必ず 1238-10 をご入力くださいませ。	

お振込み期限: 10月13日(木) まで

※振込手数料はお申込者様負担となります。あらかじめご了承くださいませ。

2016/10/6

中谷 昭 様

受付番号 1238-3

請求書NO. 16006-02328

株式会社J TBサポート中部
営業開発部 中部MICEセンター
営業開発部長 中谷 武史

感動のそばに、いつも。

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-18

キリックス丸の内ビル7階

【TEL】052-218-2007【FAX】050-37323937

担当: [REDACTED]

ご請求書

この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額	¥33,800※
-------	----------

【内訳】

項目	単 価	人 数	金 額	摘 要
旅行代金(視察)	¥33,800	1	¥33,800	
請 求 金 額 合 計			¥33,800	

【備考】

振込口座のご案内

【店名】 [REDACTED]
 【種別】 [REDACTED]
 【口座番号】 [REDACTED]
 【口座名義】 [REDACTED]
 ★お振込みの際は、お名前の前に必ず 1238-3 をご入力くださいませ。

お振込み期限: 10月13日(木) まで

※振込手数料はお申込者様負担となります。あらかじめご了承くださいませ。

泉大津市議会
中谷 昭 様

参加費領収証

金 7,000 円

第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡の参加費として
上記のとおり領収いたしました

平成28年10月19日・20日

第11回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会
委員長 岡下 勝彦
東京都千代田区平河町2-4-12

1238-05 1733

領収証 RECEIPT



株式会社ジェイティービーサポート中部

泉大津市議会議員
中谷 昭 様

No. R16-1931

営業開発部 中部MICEセンター 印

名古屋市中区丸の内1-17-19

キリックス丸の内ビル7階 〒460-0002

TEL:052(218)2007 FAX:050(3737)8303

発行日 2016/11/18

下記の金額正に領収いたしました。

¥33,800 ※

但し 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡
視察参加負担金

出納責任者	取扱者

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

2016/9/30

貫野 幸治郎 様

受付番号 1238-14

請求書NO. 16006-01001

株式会社J TBサポート中部
営業開発部 中部MICEセンター
営業開発部長 中谷 武史〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-19
キリックス丸の内ビル7階

【TEL】052-218-2007【FAX】050-3737-8303

担当: [REDACTED]

ご請求書

この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額	¥7,000※
-------	---------

【内訳】	項目	単 価	人 数	金 額	摘 要
	フォーラム参加費	¥7,000	1	¥7,000	
請求金額合計				¥7,000	

【備考】

振込口座のご案内

【店名】 [REDACTED]

【種別】 [REDACTED]

【口座番号】 [REDACTED]

【口座名義】 [REDACTED]

★お振込みの際は、お名前の前に必ず 1238-14 をご入力くださいませ。

お振込み期限: 10月13日(木) まで

※振込手数料はお申込者様負担となります。あらかじめご了承くださいませ。

2016/10/6

貫野 幸治郎 様

受付番号 1238-5

請求書NO. 16006-02330

株式会社J TBサポート中部
営業開発部 中部MICEセンター
営業開発部長 中谷 武史

感動のそばに、いつも。

〒460-0002 名古屋市中区丸の内1-17-18
キリックス丸の内ビル7階

【TEL】052-218-2007【FAX】050-3731-9850

担当: [REDACTED]

ご請求書この度は弊社をご利用いただきまして、誠にありがとうございます。
下記のとおりご請求申し上げます。

ご請求金額

¥33,800※

【内訳】

項目	単 価	人 数	金 額	摘 要
旅行代金(視察)	¥33,800	1	¥33,800	
請 求 金 額 合 計			¥33,800	

【備考】

振込口座のご案内

【店名】

【種別】

【口座番号】

【口座名義】

★お振込みの際は、お名前の前に必ず 1238-5 をご入力くださいませ。

お振込み期限: 10月13日(木) まで

※振込手数料はお申込者様負担となります。あらかじめご了承くださいませ。

泉大津市議会
貫野 幸治郎 様

参加費領収証

金 7,000 円

第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡の参加費として
上記のとおり領収いたしました

平成28年10月19日・20日

第11回全国市議会議長会研究フォーラム実行委員会
委員長 岡下 勝彦

1238-07 1735

東京都千代田区平河町2-4-1

領収証 RECEIPT



株式会社ジェイティービーサポート中部

泉大津市議会議員
貫野 幸治郎 様

No. R16-1932

営業開発部 中部MICEセンター

名古屋市中区丸の内1-17-19

キリックス丸の内ビル7階 〒460-0002

TEL:052(218)2007 FAX:050(3737)8303

発行日 2016/11/18

下記の金額正に領収いたしました。

¥33,800 ※

但し 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡
視察参加負担金

出納責任者	取扱者

領収個所名、領収者印の無いもの及び金額訂正のものは無効です。

支出命令書

決裁日 28年 9月 27日

市長 *****	副市長 *****	教育長 *****	部長 *****	次長 *****	課長・室長 	課長補佐 	係長 	担当者 
会計管理者 	会計課長 	課長補佐 *****	係長 *****	担当者 	入力 	財政課合議 *****		

所 属	市議会事務局			起票日	平成28年9月27日		整理番号	2273-12	
年 度	平成28年度	会 計	一般会計			予算区分	現年度予算		
款	1	議 会 費				確 認 事 項	確 認		
項	1	議 会 費				タイムカード(出勤簿)			
目	1	議 会 費				源 泉 徴 収			
細目	4	議会調査研究事業				被服貸与台帳記載			
節	19	負担金、補助及び交付金				通勤経路及び金額			
細節	45	政務活動費							
金 額	¥93,520					検収者 			
控除額						支払方法	通常支払		
債 権 者	登録No. 99999					支払区分	窓口払い 1.現金 2.小切手		
	住 所					金融機関			
	名 称 おづ代表者 中谷 昭					支 店			
	職氏名					預金種別			
						口座番号			
						伺 残 額	¥432,401		
摘 要	旅費					支払予定日	平成28年10月18日		
	10/19~10/21 第11回全国市議会議長会研究					支払明細 整理番号	001		
	フォーラム 参加旅費					請求書番号			

上記の金額を領収しました。

平成28年10月18日
年 月 日

泉大津市会計管理者 様

住所

名称

氏名 おづ代表者 中谷 昭

収入印紙



支出負担行為確認



支 払 済



2016000227301125

泉大津市



28.9.28

供	議長	副議長	局長	次長	次長 補佐	議事調 査係長	庶務 係長	主査
覧								

別記様式第5号（第4条関係）

政務活動費交付請求書

平成28年 9月 7日

泉大津市長
伊 藤 晴 彦 様
(泉大津市議会議長経由)

会 派 名 おつ
代表者名 中谷 昭 印

政務活動費交付請求書

泉大津市議会政務活動費の交付に関する規則第4条の規定により、下記のとおり政務活動費を請求します。

記

交 付 請 求 額	93,520円		
内 訳	10/19～10/21 静岡市 第11回全国市議会議長会研究フォーラム 参加旅費		
支 払 先	中谷 昭、貫野 幸治郎		
予 算 科 目	旅 費	交 付 残 額	4,921,401円
使 用 者 名	中谷 昭、貫野 幸治郎		

平成28年度

出張申請書

(出張)

会派名	おづ		氏名	中谷 昭				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月19日		帰庁 28年10月21日				
出張先(順路) グランシップ大ホール(静岡県静岡市駿河区池田79-4)								
目的及び用件 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (東海道新幹線) 静岡	376.2 378.7	6,260	特急料金 (ひかり) 4,620					10,880
" (東海道本線) 東静岡	2.5				1泊 15,000	3日 10,500		25,500
" 浜松	1泊分は別途負担金として支払う。また、研修会場から浜松駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。							
" (東海道新幹線) 新大阪	299.3	5,080	特急料金 (こだま) 3,860					8,940
" (地下鉄御堂筋線) 難波		280						280
" (南海本線) 泉大津		440						440
							計	46,760

主管課用

平成28年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	おづ		氏名	中谷 昭				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月19日		帰庁 28年10月21日				
出張先(順路) グランシップ大ホール(静岡県静岡市駿河区池田79-4)								
目的及び用件 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (東海道新幹線) 静岡	376.2 378.7	6,260	特急料金 (ひかり) 4,620					10,880
" (東海道本線) 東静岡	2.5				1泊 15,000	3日 10,500		25,500
" 浜松	1泊分は別途負担金として支払う。また、研修会場から浜松駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。							
" (東海道新幹線) 新大阪	299.3	5,080	特急料金 (こだま) 3,860					8,940
" (地下鉄御堂筋線) 難波		280						280
" (南海本線) 泉大津		440						440
							計	46,760
右の金額領収いたしました。				金額 ￥46760				
平成 年 月 日				職名 おづ				
泉大津市会計管理者 殿				氏名 中谷 昭				
				印				

平成28年度

出張申請書

(出張)

会派名	おづ		氏名	貫野 幸治郎				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月19日			帰庁 28年10月21日			
出張先(順路) グランシップ大ホール(静岡県静岡市駿河区池田79-4)								
目的及び用件 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (東海道新幹線) 静岡	376.2 -378.7	6,260	特急料金 (ひかり) 4,620					10,880
" (東海道本線) 東静岡	2.5				1泊 15,000	3日 10,500		25,500
" 浜松	1泊分は別途負担金として支払う。また、研修会場から浜松駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。							
" (東海道新幹線) 新大阪	299.3	5,080	特急料金 (こだま) 3,860					8,940
" (地下鉄御堂筋線) 難波		280						280
" (南海本線) 泉大津		440						440
							計	46,760

主管課用

平成28年度

領収書兼旅費明細書

(出張)

会派名	おづ		氏名	貫野 幸治郎				
出発・帰庁年月日		出発 28年10月19日		帰庁 28年10月21日				
出張先(順路) グランシップ大ホール(静岡県静岡市駿河区池田79-4)								
目的及び用件 第11回全国市議会議長会研究フォーラムin静岡に参加								
区間	距離	運賃	料金	車賃	宿泊料	日当	食卓料	計
泉大津 (南海本線) 難波	km	円 440	円	円	円	円	円	円 440
" (地下鉄御堂筋線) 新大阪		280						280
" (東海道新幹線) 静岡	376.2 378.7	6,260	特急料金 (ひかり) 4,620					10,880
" (東海道本線) 東静岡	2.5				1泊 15,000	3日 10,500		25,500
" 浜松	1泊分は別途負担金として支払う。また、研修会場から浜松駅までは、主催者側が用意したバスを利用する。							
" (東海道新幹線) 新大阪	299.3	5,080	特急料金 (こだま) 3,860					8,940
" (地下鉄御堂筋線) 難波		280						280
" (南海本線) 泉大津		440						440
							計	46,760
右の金額領収いたしました。				金額				
平成 年 月 日				¥ 4 6 7 6 0				
泉大津市会計管理者 殿				職名 おづ 氏名 貫野 幸治郎				



□決 裁 ■供 覧

受 発 記 号 ・ 番 号				収受年月日	平成28年10月31日			
差 出 名		おづ 中谷 昭、貫野 幸治郎						
あ て 名		泉大津市議会議長				提出期限		
収 受 文 書 の 記 号				収受文書の日付	平成28年10月31日			
件 名		報告書						
議長		副議長		事務局長		次長		合
								
主 管	次長補佐	議事調査係長		庶務係長		主査		議
								
処 理 上 の 意 見 及 び 注 意 事 項								
日 時：平成28年10月19日（水）～10月21日（金） 出張先：グランシップ大ホール・海（静岡県静岡市） 目 的：第11回全国市議会議長会研究フォーラムに参加								

会派代表



報 告 書

平成 28 年 10 月 31 日

泉大津市議会議長 様

21.1

(会派名)

あづ

出張者氏名

中谷昭
貫野幸治郎



下記により出張しましたので、その概要について報告いたします。

記

1. 日 時 平成 28 年 10 月 19 日 (木) ~ 10 月 21 日 (金)

2. 出張先 静岡県 (静岡市、掛川市、袋井市、磐田市、浜松市、湖西市)

3. 目的 全国市議会議長 研究フォーラム 参加のため
" 視察 "

4. 報告事項 ① 研究フォーラム (静岡市、フュージョンホテル海 (静岡県伊豆市))

10/19 (木) PM 1:00 ~ PM 4:50 基調講演「三次産業と議会の監視機能」PM 1:00 ~ PM 4:00

10/19 (木) PM 4:40 ~ PM 4:50 監視機能と地方自治の改革 PM 4:40 ~ PM 4:50

10/20 (金) AM 9:00 ~ AM 11:00 課題討議「監視機能と地方自治の改革」AM 9:00 ~ AM 11:00

② 視察 H1 (浜松市、H1 視察)

10/20 (金) AM 11:30 ~ PM 4:40 静岡県工業会 (掛川市) 静岡県工業会 (袋井市) 静岡県工業会 (磐田市) 浜松市 (浜松市)

10/21 (金) AM 9:00 ~ PM 4:00 小坂井 交流館 (湖西市) 浜松市沿岸域防防災 浜松市楽器博物館

※ 詳細は別紙に

大野成規

- 研究テーマに関して「議会の監視機能」がメルクマールとなっている。難易度と関係なく、地味な感がある。多くの論文に比べて、課題感やテーマの意識が薄い。
- 視察・HJス 視察は、静岡県西部地域の主要産業である農業の成長産業化に対する試みや、果樹産物の「首果のまち」への適応と結び、その所得向上対策、新規農産物の景観形成策、旧市街の再生策などを観る事、大きな意義のある視察であったと思う。次に国への報告と資料収集を要す。

○ 基調講演

「二元代表制と議会の監視機能」 東京大学名誉教授 大森 隆夫

講演の主旨と簡単に整理しよう。次の様に思う。それは、住民が議会の議員と首長と直接別々に選ぶという事は、住民の代議機関が二面性を持っている事である。これを二元的代表制と呼んでいる。二元的代表制とは①住民が自治体の機関である首長と議会議員と別々に直接選挙で選出する事、②首長と議員は、それぞれ、住民に対して行政責任を負っている事、③首長と議員は、それぞれ、住民のために行動する為、一定の緊張関係のもとに協力し合う事、という要素から成り立っている政治システムであるといえる。

大森氏による直接公選の理由 二元的代表制に内在する対立の契機、首長優位の制度、市民議会の美現、与野党意識の克服 等、問題点や課題がある。それらに自ら「市民議会」の美現に関し、大変興味をもち、この点について整理しよう。従来の首長が民意に向い、民意に依るよう施策を形成しようとするが、これに対し議会が（つまり）存在理由と求められ「市民議会」の美現が必要である。議員は、地域や職域を背負い、それぞれ単独で、会派に分かれ、それぞれが集合体としての意思を形成していく。この集合体としての議会が体を成すには、会派中議員が

出されるべき意見や議論と一つの意思の集約には相違がある。それと不可分の
が対立 非難 集約のための議員間討議である。例えば政策討論会戦という場を設けて、議員
間での相互検討 議論を重ねることで、全会での投票者の政策提言とまとめれば、これと首長
は簡単に意思を統一できる。/ 今般選の議会が目指している政策で、今一歩の事業で^{一歩}進めようとしている。

○ パネリストカンジョノ「監視権の活用による議会改革」

コーディネーター 江藤 俊昭氏 (山科学院大学大学院 研究科長 教授)

パネリスト 青藤 誠 氏 (東京大学大学院 法学政治学 研究科 教授)

土山 幸美枝氏 (龍谷大学 政策学 政策学 教授)

谷 隆徳氏 (日本経済新聞 編集委員 編集長 補佐)

栗田 裕之氏 (群馬県議会 議長)

はじめの中間分野の視座で「監視権の活用による議会改革」と討論する。青藤氏は自治
視座から「監視権の活用」土山氏は「政策・制度」の議会による制御としての監視・

監査 谷氏は行政からの議会・監視権 栗田氏は監視権の活用による議会改革・静岡

市議会が取り組んでおり、秋田県に注意を払った。土山氏は議会における一般市民の重要地位を強調

した。長である。「質問力が高めることにより、一般市民と議会の監視・監査機能とを近づける」という議案

である。限りの範囲で「質問力と議会力に、一般市民と議会の政策資源を対峙させる」とある。

また谷氏の「決算重視の議会活動」と「議会の監視権の^{中井}活用による事業の分_分」も注目を集めた。

○ 課題討議 「監視権と如何に行使すべきか」

コーディネーター 佐々木 信天氏 (中央大学 経済学部 教授)

事例報告者 佐賀 和樹氏 (横浜市議会 前副議長)

井上 直樹氏 (和歌山県議会 議会運営委員会 委員長)

嶋崎 建二氏 (日田市議会 議長)

◎ スマートアグリ文化農田 I.C.Tによる環境制御された大型ハウスで市場ニーズに適合した

農作物と種菌の研究開発から生産加工販売まで貫いた農業事業であり、農業を

基盤とした地方創生を図っている。(株)スマートアグリ文化農田 須藤衣香の事業の概要

について説明を受け、そのハウス建設現場を訪問し、ハウス建設状況の視察と実施する。

このが第一期事業であり、トキハのハウスとなる。競争相手は韓国と中国、スロバキア

国に比べ地震国の日本は、ハウス建設の耐震基準が厳しく、コスト面でも高くつくとの事。

(株)スマートアグリ文化農田は、2016年4月1日設立。富士通(株)オキナス(株) 増田探検場

の社長と役員で運営とされている。富士通(株)は、テック/テクノロジーと農業生産事業展開

(自主実践として「石津AKISAI」「金津若菜AKISAIやまの島」と運営)。オキナス(株)は全国の顧客

ネット77を運営し販売展開。(オキナスの営業所は全国の農業法人の経営者、農業者、農協、生

産物と販売網を拡大中)。(株)増田探検場は全国の種苗会社と提携し戦略品種の開発販売の

ためにスマートアグリ文化農田の2017年度の~~展開~~展開に注力する。尚第一期事業用地は敷地85ヘクタール、

ハウス50ヘクタールである。今年度、Y-Vハウス(土耕)のY-Vハウスを建設し、2次食まで行なう。

(二日)

~~風景~~の風景

◎ 湖西市・小松楼 老舗交流館 歴史的な場所の旧新居、旧東海道沿いの新新居自として

又新居開所が第一である。今現在、このY-Vハウスは、創造と活力のあふれる町の形成、豊かに

活力のあふれる生活と実現するべく、目的を達成する湖西市新居地区の景観計画の事例と歩み、

あゆむ。町の情報発信の中心として、町民と町外の人達の交流の場として活用する小松楼と交流

として町の風景を築く。小松楼は、明治28年頃の建造物で元の所有者は、大正時代には

下宿屋として使われていた。平成8年、有志が清掃、修繕を行な

一般公開を始め、平成20年、国の登録有形文化財に指定され、翌21年に旧新居町の土地建物

を取得し、22年には日本財団の協賛で耐震補強と修繕を行った。平成22年9月5日湖西市の

